

平成20年度

# こうかまちかど特派員募集



市民の皆さんから親しまれる広報紙づくりのため、市では、「こうかまちかど特派員」制度を設けています。平成17年度からスタートし、これまで10名の特派員の方が活躍されています。平成17年度からスタートし、これまで10名の特派員の方が活躍されています。市内での特派員の方には、取材から原稿の作成までを行っていただきます。市内での出来事や、地域で活躍されている方の紹介、自らの体験談など、あなたも「広報あいこうか」の紙面づくりに参加しませんか。

### ●活動内容

- 毎月1日号掲載「こうかまちかど特派員のページ」の作成(年2回程度)
- 「元気なまちかど」コーナーへの寄稿(随時)
- 特派員会議への出席(月1回)

### ●応募資格

市内在住の20歳以上の方で、広報公聴活動に関心のある方

### ●任期

平成20年4月1日から1年間

### ●募集人数

各支所地域に1名以内(応募者多数の場合は、お住まいの地域や年齢、男女構成を考慮し決定)

### ●応募方法

応募の動機や現在の広報紙に対する意見などを400字以内でまとめ、住所、氏名、年齢、電話番号を記入し、直接または、郵送、FAXで下記まで提出してください。(様式は自由)

### ●応募締切

1月31日(木)

## 活動を通して (特派員の声)

- 自分の住んでいる地域の良さを再発見できました
- 取材を通して、多くの人と知り合えます
- 皆さんからいただく「読んだよ」の一言が喜びと励みになります
- 取材した方に「掲載してくれてありがとう」と言ってもらえるのがうれしい
- 広い市内だからこそ、私たちだけが知っている地域の話題をお届けしたいです

## あなたも気軽に特派員

- 記事を書いていただく際には、原稿用紙をお渡しします。パソコン操作ができなくても構いません。
- 紙面へのレイアウトは、広報担当で行います。
- 写真撮影など、広報担当者もできる限りのお手伝いをさせていただきます。
- カメラのフィルムは支給し、写真の現像代は市が負担します。デジタルカメラで撮影された場合は、写真データを提出していただけます。
- 会議への出席や取材は、小さなお子さん同伴でも結構です。

※今月の「こうかまちかど特派員のページ」は9ページをご覧ください。

問い合わせ 秘書広報課 広報公聴係 ☎65-0675 FAX63-4619

霽々、信楽中央病院間に高原バスを運行させてください  
Q 私は現在、高齢の父と一緒にご生活しています。父は体が不自由で、歩くのが大変です。父は、月1回信楽中央病院に診察に行きますが、私は仕事をしているため送迎ができません。足が不自由ですので、朝8時ごろと昼ごろに高原バスを雲井から信楽中央病院前まで運行していただけではないでしょうか。私の給料と父の年金で生活をしておりまして、いつもタクシー代がかかり大変です。(信楽町…女性)

# 市長への手紙

～皆さんからお寄せいただいた声～

**A** お父様の病気の治療に必要というところで、雲井から信楽中央病院へ信楽高原バスを運行することについてご要望をいただきました。しかしながらこの区間は信楽高原鐵道と平行して走ることになり、競合を避けるためコミュニティバスの路線を設定しておらず、現時点でご要望の区間の運行については予定しておりませんので、ご理解をお願いします。

当然のことながら、コミュニティバスは、地域住民の方の大切な交通手段となるべきものですし、また一人でも多くの方にご利用いただけるよう運行路線の見直しやダイヤ設定などの対策を講じておりますが、コミュニティバスは乗合バスという性格上、一人ひとりのご事情に対応することは難しいこととなりますことご理解をお願いします。

さて、お父様は、現在タクシーで通院されているとのことですが、高齢者福祉や障害者福祉の施策として、通院や買い物に利用されるタクシー代等の一部を助成する「福祉車両運賃助成事業」制度があります。本制度のご利用には、障がいの程度や所得など一定の要件が必要となりますので、一度信楽支所窓口へご相談ください。

問い合わせ  
秘書広報課 広報公聴係  
☎ 65-0675  
FAX 63-4619